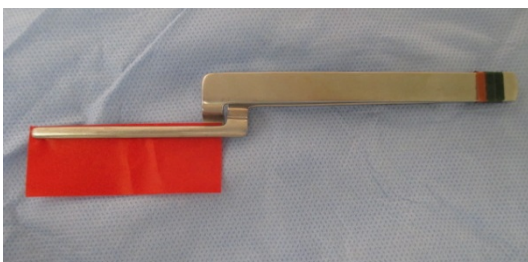


コンポジットレジン修復



□基本セット

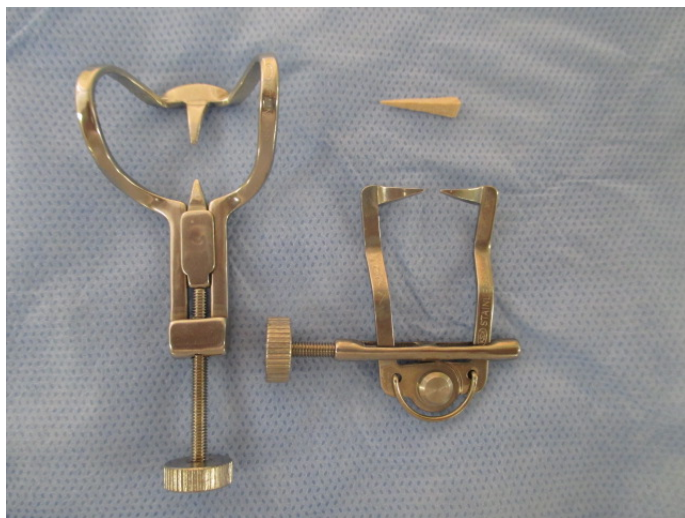
- ・デンタルミラー
 - ・探針
 - ・雑用エキスカベーター
 - ・練成充填器
 - ・ピンセット
- スプーンエキスカベーター（必要に応じて）
- う蝕検知液（必要に応じて）
- タービン・コントラアングルハンドピース
- う蝕除去用バー・ポイント
（必要に応じて形状・大きさを判断して選択）
- 形態修正・研磨用バー・ポイント
（必要に応じて形状・大きさを判断して選択）
- 咬合紙ホルダー
- ワッテ、ロールワッテ、ガーゼ



修復時前準備（必要に応じて準備する）

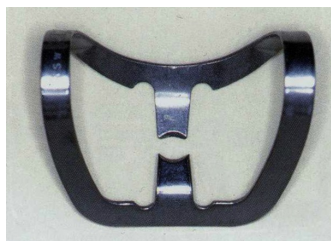
歯間分離

- ウッドウェッジ
アイボリーのセパレーター
エリオットのセパレーター



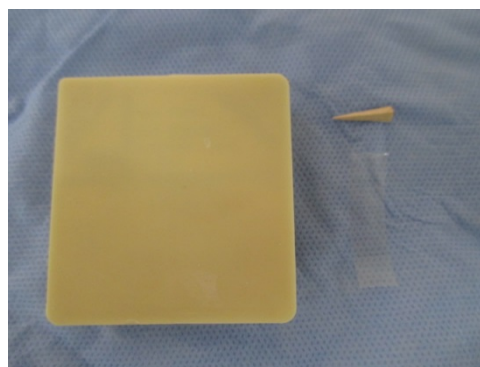
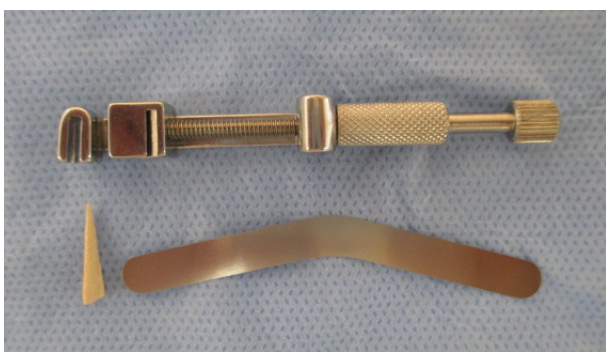
歯肉排除

- クランプ、ガムリトラクター



隔壁

- トッフルマイヤーのリテーナー
リング状のリテーナー
セルロイドストリップス
くさび



歯面処理

- メガボンド
- マイクロブラシ
- ディッシュ
- 光照射器（カバーで覆う）



コンポジットレジン

- コンポジットレジン（ペースト、フロアブル）
- 紙練板
- レジン充填器
- シェードガイド



研磨

- エピテックス



- ・外来に入室したら、マスク・ゴーグルを着用し、手洗いをを行う。
- ・必要な材料・器具を用意し、指導医に本日の治療内容を説明する。
- ・患者さんの来院が確認できたら、ユニットのメインスイッチを付けて器具準備を行う。
- ・患者さんを誘導できる環境であることを確認する。
- ・待合室で患者さんを確認し挨拶したらユニットまで誘導する。
- ・前回の治療から変わりなかったか聴取する。その結果を指導医に報告する。
- ・指導医の許可をもらったら、患者さんに染め出すことを説明し、グローブを用意する。グローブはポケットに入れない。
- ・口腔内所見およびエックス線所見から指導医に結果の報告と診断および治療方針を伝える。
- ・適切なバー・ポイントを選択の上、う窩の開拓を行う。
- ・指導医の確認が終わったら、軟化象牙質の除去を行う。
- ・除去後、指導医の確認が終わったら歯面処理にうつる。その際、必要に応じて隔壁の設置などを行う。
- ・コンポジットレジン填塞後、指導医の確認を受ける。
- ・形態修正、咬合調整後、指導医の確認をうける。
- ・終了したら指導医に報告する。
- ・次回予定を患者さんに伝え、治療終了とする。
- ・その後、ユニット周りの後片付けを行う。
- ・グローブを捨てる。
- ・2号用紙を記載し、指導医に見せてフィードバックをもらい次回予約を確認する。
- ・F領域、水準の検印をもらう。
- ・使用器具を消毒室まで運ぶ。